



しちがはま



写真提供：東北電力株

主な内容	
特集	
まちづくりワークショップ	2
「七つの浜の思い出マップづくり」	
シリーズ	
E Mで環境にやさしい生活を	16
町内の話題 ズームアップ	10
七ヶ浜の自然を満喫 海の子・山の子交流会 ほか	
ふれ愛くらぶ	14
ポーちゃんの知っ得！しちがはま ほか	
暮らしアラカルト	20
子育て支援センターだより ほか	
10月1日は、国勢調査です	28

仙台火力発電所4号機 営業運転開始！

7月29日、仙台火力発電所4号機の営業運転が開始され、同日、所内で営業運転開始記念式典が開催されました。白壁と瓦ぶき屋根の蔵をイメージし、自然環境に配慮された仙台火力発電所。新たな町のシンボルとして、町の歴史に新たな1ページを刻みます。
(詳細は12ページから)

2010 **9** | vol. 468
広報しちがはま

七ヶ浜町ウェブサイト
<http://www.shichigahama.com>
★電子メールでのお問い合わせはこちらから！

まちづくりワークショップ

「七つの浜の思い出マップづくり」



町の様々な計画の中で、最も上位に位置づけられ、町の施策の柱となる計画が、長期総合計画です。現在町では、平成23年度からの10年間を計画期間とする長期総合計画を策定しています。その計画では「住民との協働」による「住民主体」の計画づくりを目指しています。

その取り組みの一つとして、7月19日、生涯学習センター大会議室にて、住民の皆さんが集い、町に対する想いや思い出を語り合うワークショップが開催されました。

住民と協働でつくる
長期総合計画

長期総合計画（以下「総合計画」）とは、簡単に言うると、将来の七ヶ浜をより住みやすい、住み続けたいと感じられる魅力的なまちにするための計画で、町の施策の柱となる計画です。

その総合計画では、住民の皆さんの声を反映したり、住民の皆さんが直接計画づくりに携わることができ、住民との協働による「住民主体」の計画づくりに取り組んでいます。

その一環として行われたのが今回のまちづくりワークショップ。住民と行政の問題意識の共有と協働作業の場を設けることを目的に開催され、参加者の皆さんからまちづくりに関する様々なアイデアが出されました。

幅広い年代が参加
ファシリテーターは
東北大学大学院生の
皆さん

7月19日、生涯学習センターで開催されたまちづくりワークショップ「七つの

浜の思い出マップづくり」。町名の由来となっていて七つの浜を舞台に、参加者それぞれ七ヶ浜に対する想いや思い出を話し合い、マップにまとめていくというワークショップです。参加者は総勢25名。10代から80代までの幅広い年代の皆さんが集まりました。

また、今回のワークショップでは、東北大学大学院建築空間学研究室のご協力をいただき、ワークショップの企画・運営を行っていただきました。ワークショップには、同研究室の学生5名が参加し、ファシリテーター（進行役）として、各グループのまとめ役として活躍していただきました。



▶全体のファシリテーター

（進行役を務めた

東北大学大学院生の北野央さん



他己紹介では、お互いを紹介し合い、交流を深めていきました。

七ヶ浜への思い出や想いを1つのマップに

ワークショップは、AグループからDグループの4グループに分かれて行われ、各グループには町職員も加わり、住民の皆さんの日常生活から見た町の資源や人との関わり、昔の思い出など、様々な視点からまちづくりに関する意見が出されました。

（ステップ①）

**相手のことをよく知り
発表しよう！**

ワークショップでは、まず二人一組となり他己紹介からスタート。他己紹介とは、自分ではなく相手のことを発表するというユニークなもので、相手の名前や

好きな浜、思い出などをお互い聞き合いグループ内で発表し合います。

最初は緊張していた参加者の皆さんでしたが、徐々に打ち解け、参加者同士の交流が深まっていきました。

（ステップ②）

**みんなの思い出を
たくさん話そう！**

次のステップでは、参加者それぞれの思い出や町に対する想いなどを全員で出し合っていきます。

「花洲にトロッコが通っていた」、「昔は塩釜まで船で移動していた」などの思い出話が語られると、10〜20代の参加者から驚きの声が上がると、自分の知らなかった町の歴史や、参加者それぞれの町への想いをお互いが共有し、世代間交流が進んでいきました。



▲最後に、七ヶ浜の地図上にみんなの思い出や意見を貼っていき、思い出マップを完成させます

（ステップ③） マップにまとめよう！

そして最後に、参加者の思い出をまとめテーマを決めます。テーマに沿って、今後どのようなまちづくりが必要なのか、どのような改善策があるのかなど、参加者から様々な意見が飛び交い、議論が進みました。また、それらの意見を七ヶ浜の地図が書かれている模造紙に貼っていき、思い出マップが完成すると、各グループの代表がその内容を発表。環境問題や漁業の活性化、観光要素と改善点など、10年後を見据えた町民の目線からの思い出マップができあがりました。

次ページからは、各グループの思い出マップの詳細をご紹介します。

〈テーマ〉前浜と後浜のローカルマップ



後浜

〈凡例〉

- …苗字分布
- ★…昔の思い出
- …魚介類
- ◇…住環境

裏

前浜

代ヶ崎浜

- 伊藤、赤間の姓が多い
- ★多間山で行われる毘沙門様のお歳とりで、お参りしながら湯豆腐を食べた
- アサリがよくとれた

吉田浜

- 小玉、稲妻、鈴木、の姓が多い
- ★昔、花洲～代ヶ崎～塩釜の定期船で通学、買い物をしてきた
- ★祖父が漁師だったので、船に乗せてもらい釣りなどをして遊んだ

花洲浜

- 遠藤、三島、鈴木、の姓が多い
- ★昔、表浜で水泳の授業があった
- ★昔トンネルがあった
- ★チリ地震津波で花洲に結構被害があった。船が田んぼに入ったり、家が1～2軒流された。
- ★以前、ヨットハーバーが砂場で、海藻や魚介類をとって遊んだ
- 表浜でハマグリがとれた
- 季節によって様々な魚が獲れる
- ◇表浜は外国人避暑地のため立入禁止だった。

東宮浜

- 我妻の姓が多い

要害・御林

- 佐藤の姓が多い

夕見台

- ★昔は松林だった

夕見台南

菖蒲田浜

- 渡辺、星、伊丹の姓が多い
- ★ポッケの刺身をよく食べた
- ★菖蒲田の海でよく遊んだ
- 海が汚れてきた
- ハマグリが海でとれなくなってきた

松ヶ浜

- 鈴木、星の姓が多い
- ★プールのかわりに海に行く
- ★昔の交通手段は船だった

湊浜

- ★松ヶ浜小で海岸清掃を行う
- ★浜辺で花火をする
- ★湊浜は昔の面影がない
- 沿岸でアワビがとれる
- バカ貝(アオヤギ)がとれた

〈その他の意見〉

- ◇町内でも言葉が違う
- ◇住むにはとても良いところ
- ◇車が運転できなかつたら困る
- ◇墓地も名前ごと
- ◇子育てには不便なところもある
- ◇地域同士のつながりがある
- ◇あいさつが大事
- ◇屋号もあった
- ◇みんなが良い
- ◇年配の方の交通が不便になった
- おいしいものがたくさんある
- 昔より魚が獲れなくなった



●苗字で相手の出身地区がわかる

苗字を聞くと、相手の出身地区がだいたいわかる。それがまず七ヶ浜の特徴である。

●七ヶ浜には、前浜、後浜がある

七ヶ浜には前浜と後浜という概念がある。前浜3浜として、湊浜、松ヶ浜、菖蒲田浜、後浜としては、花洲浜、吉田浜、代ヶ崎浜が上げられる。また、後浜の中にも前と後があり、東宮浜、要害地区などはまた区別されているようです。

●各地区ごとの海産物があった

各地区には、これといった海産物があった。代ヶ崎ではアサリ、表浜ではハマグリ、湊浜ではバカ貝(アオヤギ)といった、その地区によってとれる海産物が違っていた。

●その他

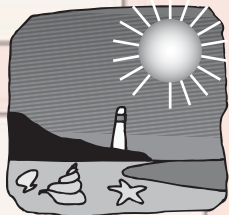
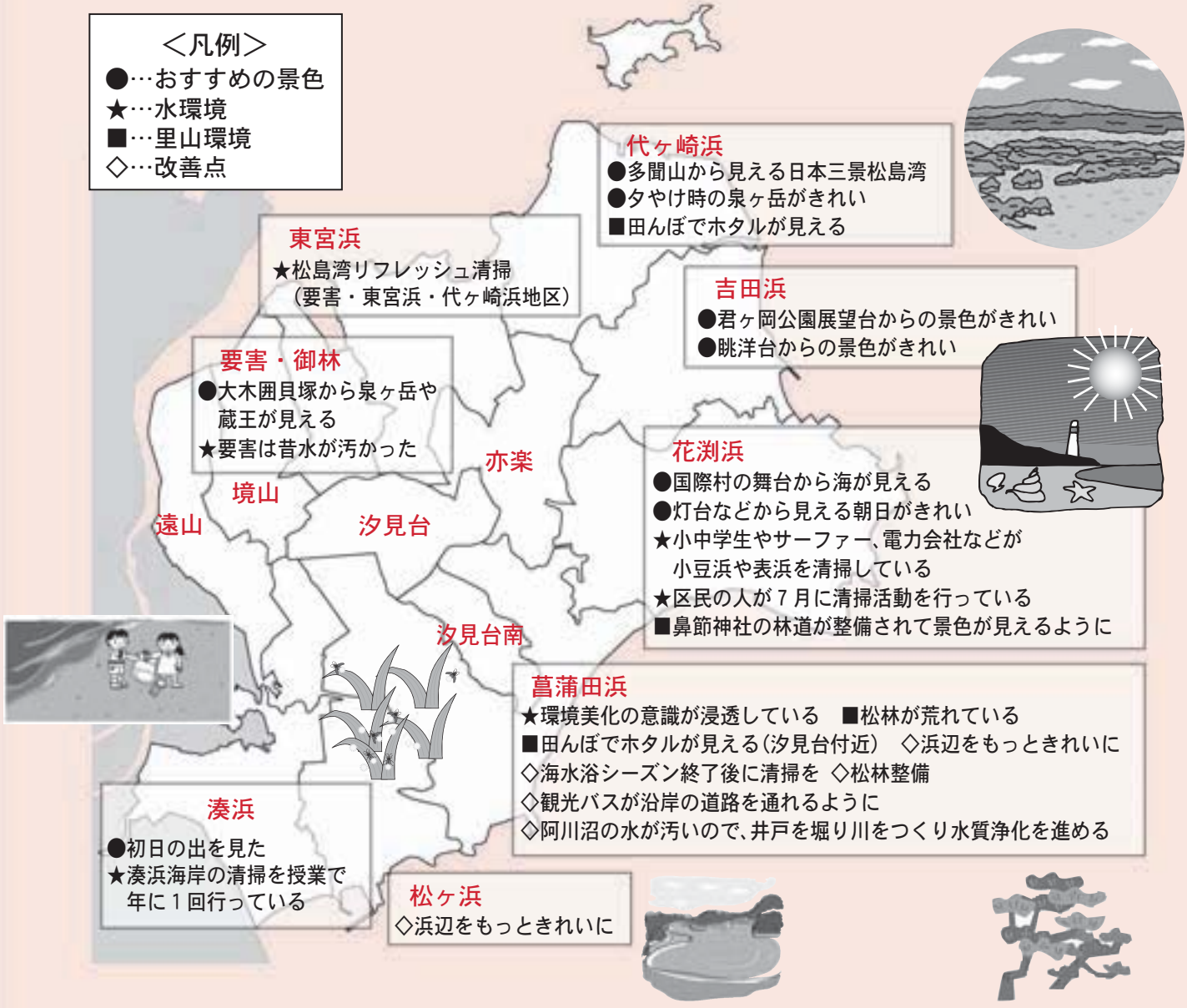
・とても住みやすい町だが、高校生の通学など交通が不便である。
・七ヶ浜に嫁いできて、近所の方にとっても親切にしていた。



※前浜、後浜(前・裏(浦))などの区切りや表記については、個人や各地区での解釈に違いがあります。上記マップはその一例で、ワークショップ参加者の皆様のご意見です。

〈テーマ〉 子供達に残したい環境
～七ヶ浜をもっときれいに～

- 〈凡例〉
- …おすすめの景色
 - ★…水環境
 - …里山環境
 - ◇…改善点

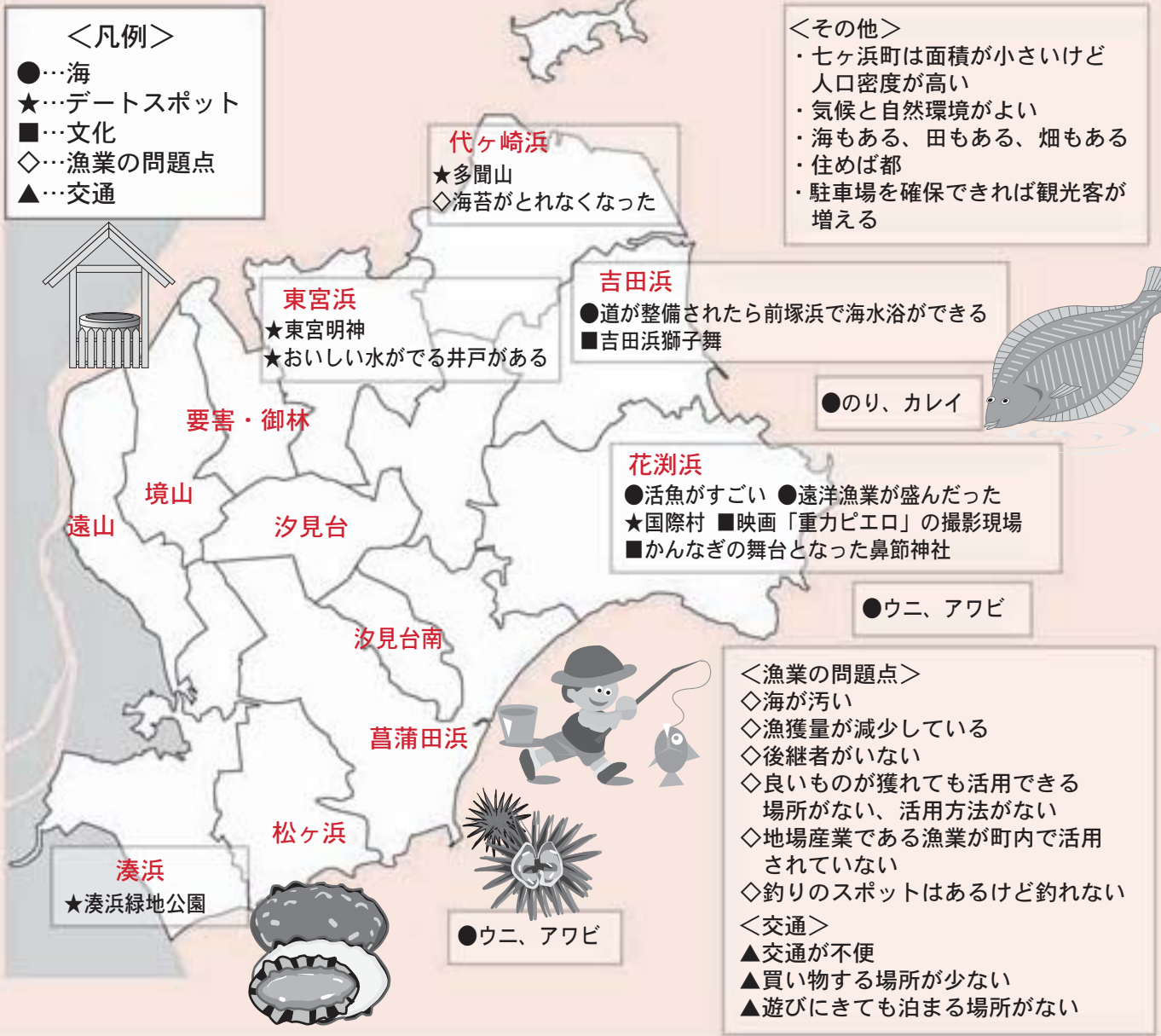


●七ヶ浜のお勧めスポット
眺洋台から見る海の景色や、多聞山から見る松島湾の風景、また国際村ホールから見える海の景色もきれい。

●10年後もきれいな海に
今、小中学校で年に1回海岸の清掃活動を行っているが、遠くから海に遊びにくる人のためにも、10年後には、小中学生だけでなく、地域の皆さんが年に何度も清掃活動をして、きれいな海になってほしい。

●ホタルが生息できるような自然環境を
代ヶ崎浜や菖蒲田浜では、ホタルが生息しているくらい自然環境が良いが、反面、阿川沼の水が汚れていたり、松林が枯れていたりするので、今後、きれいにしてホタルがたくさん生息できるような自然環境になればよい。

〈テーマ〉 海の活性と漁業の活性化、交通の利便化



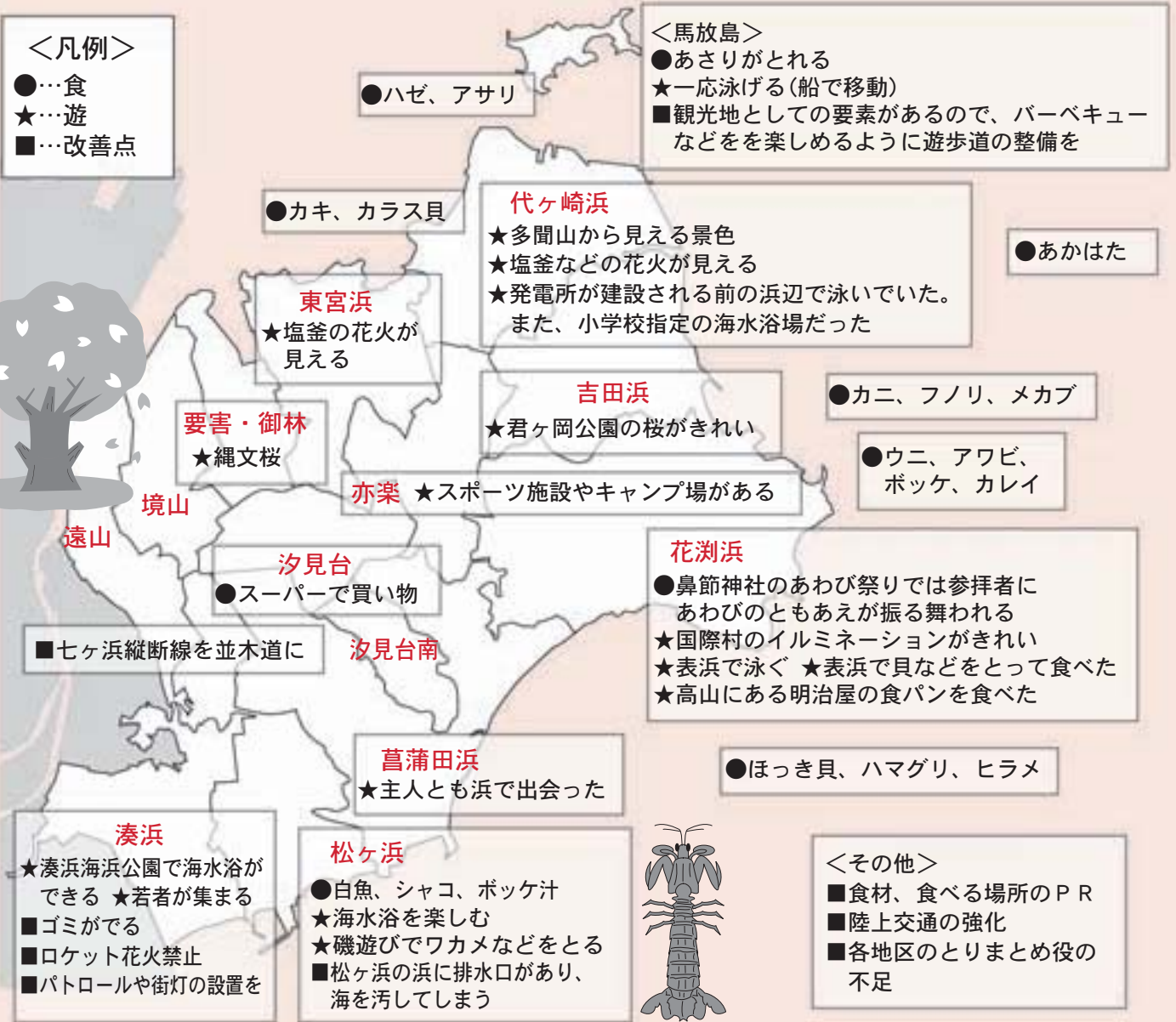
●海の活用と漁業の活性化を
 海があるので釣りのスポットを作るなど海を活用する。また、七ヶ浜の地場産業と言えば、やはり漁業。だが、漁業も資源不足や後継者不足という問題がある。七ヶ浜に行けば魚介類がすぐ買えるという場所があれば、町外の方も買いに来ると思う。

●交通の利便性を高める
 ・町の海水浴場に駐車場が整備されれば、もつと人が集まるのではないかと。若い世代が買い物をする場所がなく、近隣市町の大型ショッピングセンターなどに行く際の交通が不便。ぐるりんこの時間を、高校生の通学や部活帰りの時間に合った時間設定をしてもらえば便利。

〈テーマ〉 観光要素と改善点

〈凡例〉

- …食
- ★…遊
- …改善点



＜その他＞
 ■食材、食べる場所のPR
 ■陸上交通の強化
 ■各地区のとりまとめ役の不足



●七ヶ浜は遊べる場所、食事をする場所があり、魅力的な場所がある

施設も充実し、食事をする場所もあり観光地としてすごく良い町である。また、海に囲まれた町であるため海産物がメインだが、野菜なども生産されているなど観光要素は充実している。そのほか、塩釜などの花火を見ることができたり、桜がきれいな場所もある。

●改善点

- ・町内で漁獲・生産された魚や野菜を、常時食べたり、購入する場所がない。
- ・七ヶ浜縦断線の桜並木がきれいだが、電線の邪魔になって切られてしまう。桜を大切にし、青葉通りのようにならないものか。
- ・湊浜緑地公園は、若者が集まるが、ロケット花火などをしてごみがたまる。近くに交番があるのでパトロールを強化してもらったり、街灯を設置するなどの対策をする。

ファシリテーター(進行役)の^声



^{ひさし}
北野 央 さん

皆さんが意見を出し合いよいワークショップになりました。住民参加のワークショップで、ここまで様々な年代がそろうのはすごいことです。

七ヶ浜町は自然、食材などポテンシャルのある観光資源がたくさんあります。今回のワークショップでもそのような七ヶ浜の良さについて意見が多く出てきました。一方で、それをもっと活用・PRする必要があるという声も出てきました。その資源を活用・PRするには、参加者に出していただいたまちづくりのヒントを少しでも具体的な政策に活かしていただきたいと思います。そして、今後、役場だけではなく、町民や様々な組織などが一体となって、自由に議論できる場を継続して設けながら、まちづくりを行うことが重要であると思います。



^{たか あき}
菊地 高瑛 さん

私の出身は大阪ですが、このようなワークショップは大阪にはありませんでした。小さな町だからこそ、様々な年代、職種の人たちが参加できるものと思います。

自治体がこのようなワークショップを行うと、落とし所があって、それに向けてのシナリオ的なものがあるようですが、今回はまったくそのようなことはなく、参加者の皆さんの率直な意見が出ていたと思います。町民の皆さんには、このようなワークショップに常に目を向け、まちづくりに参加してほしいと思います。



児玉 千枝 さん

町には前浜、後浜など、町の中でコミュニティが明確になっていて、住民の人たちのコミュニティに対する考え方の違いに驚きました。また、七ヶ浜の地域のコミュニティ、住民同士のふ

れあいを今後も大切にしてほしいと思います。

また、ファシリテーターとして、中高生の方に積極的に意見を述べてもらうことがなかなか難しく、話を膨らませてあげることができなかったのが反省点です。

今回のワークショップでは、新しい発見もあり、七ヶ浜の良いところが改めてわかりました。それをさらに広めて、外から来た人がいい町だと思うような町であってほしいと思います。



森田 真梨 さん

町の資源について、住民の皆さんがあまり意識していないと思っていましたが、逆に町のことを良く知っていて、町の良い点悪い点を言ってくれたので、充実したワークショップになりました。

住めば都と言いますが、町のことを誇りに思っている人が多く、住んでいて不足はないという人もいました。それくらい自分のまちに自信を持てることはすごいことだと思います。住民の皆さんには、今回の参加者の皆さんのように、自分でまちづくりをするという意識を持ってまちづくりに参加してほしいと思います。



山口 大地 さん

住民の皆さんの意見を吸い上げることも大切ですが、ワークショップに参加して、自分がまちづくりに参加しているという気持ちを住民の皆さん一人ひとり持つことが、一番大切なことだと思います。今回の参加者の皆さんは、自分の町に自信を持っている人が多く、とてもすばらしいことだと思います。また、特に年配の方、中高年の方々が町の歴史をたくさん知っていることもすごいと思います。

子どもたちも、もっと自分の町のことをたくさん知ってほしいと思います。海や山など、七ヶ浜の自然の中でたくさん遊んで、もっと町のことを知ってもらいたいと思います。

子どもたちも、もっと自分の町のことをたくさん知ってほしいと思います。海や山など、七ヶ浜の自然の中でたくさん遊んで、もっと町のことを知ってもらいたいと思います。

ワークショップ参加者の声



紀野國 元気 さん (松)

チラシを見て、おもしろそうだなと思い参加してみました。

ワークショップでは、様々な年代の方の話が聞けてとても楽しかったですし、なかなかこのよう

な機会はないと思います。また、改めて自分の住んでいる七ヶ浜のことを知ることができ、とてもよいワークショップでした。

地域の人たちと話す機会があまりないので、今後こういった機会があれば、積極的に参加したいと思っています。



稲妻 眞知子 さん (亦)

チリ地震津波のことや、昔花洲にトロッコが通っていたことなど、参加者の皆さんの昔話が大変興味深かったです。

七ヶ浜町は季節ごとにたくさんの魚介類がとれますが、ボッケ祭りや七の市などがないと、なかなか魚を買うことができません。道の駅のような地場産品を売る場所があったほうが、町として活気がでるのではないかと思います。

また、少しずつ七ヶ浜も変わってきていますが、昔の良いところは残しつつ、改善すべきところは改善していく、そんなまちづくりを今後少しずつやっていければよいと思います。



平塚 直美 さん (吉)

町政に対して意見を出せるよい機会と思い参加しました。大変面白かったし、もっと意見を言いたかったです。

このようなワークショップをどんどん続けてほしいし、知人や友人にも声掛けし、一緒に参加したいと思っています。同じ人だけでなく、いろいろな人が参加して、より良いワークショップにしてほしいと思います。

また、子育て世代の参加を促すために、参加している時間に子供の面倒を見てもらえる託児所があればよいと思います。



阿部 由二 さん (遠)

区長から声掛けがあり参加してみましたが、いろいろな年代の方の意見を聞くことができ、とても参考になりました。これかもどんどんやってもらいたいし、各地区ごとに開催し

てみてもおもしろいと思います。

会議では、フリートキング的な部分をもっと増やして、型にはまらない自由な意見を言えるようなワークショップだともっと良かったと思いますが、とても参考になるワークショップでした。今後もこのような機会があればぜひ参加したいです。

皆さんの貴重なご意見を参考に長期総合計画の策定作業を進めていきます

今回のワークショップでは、参加者の皆さんから、たくさんの町の思い出やまちづくりに対する提言をいただきました。

また、7月27日に七ヶ浜町総合開発審議会（長期総合計画の内容などを審議する外部機関）が町役場で開催され、ファシリテーターを務めた北野央さんが出席し、今回のワークショップの内容を報告しました。

今後町では、今回のワークショップでいただいた皆さんのご意見を踏まえながら、住民の皆さんが主体となった長期総合計画づくりを進めていきます。ご協力ありがとうございます。

＊ワークショップに関するお問い合わせは、政策課まで ☎ 7439

町内の話題 ズームアップ



zoom-up 1

七ヶ浜の自然を満喫 海の子・山の子交流会

7月17日、「海の子・山の子交流会」が行われ、山形県朝日町の西五百川小学校の児童29名が訪れ、汐見小学校の児童26名と交流を深めました。この事業は、地域性や風土の違う地域の子どもたちが、お互いの地域を訪れながら交流を深めることを目的に、9年前から行われているものです。●当日は、野外活動センター内に点在する樹木の名を調べていく「グリーンアドベンチャー」が行われ、交流を深めたほか、花洲浜の表浜で海水浴や砂遊びを楽しみました。参加者の一人、中澤水月くん（遠）は「今日は朝日町の人と楽しく遊べました。冬はチューブタイヤ滑りをして楽しみたいです」と話していました。●来年2月には、今回参加した汐見小学校の児童が、朝日町を訪れる予定となっています。



zoom-up 2

子どもたちの笑顔が宝物 保育体験学習

7月20日から8月6日の各週、汐見保育所と遠山保育所において、中学生・高校生を対象とした保育体験学習が行われました。体験学習は一週間単位で行われ、中学生23名、高校生4名の合わせて27名が参加しました。●この事業は、命の尊さを学びたい中高生に、保育現場の体験をしてもらおうと町生涯学習課と両保育所が毎年開催しているものです。●体験3週目の遠山保育所では、中学生3名、高校生1名が参加。今回で3回目の参加となる鈴木雄介さん（遠・写真右）は、「少しでも経験を積んで将来に役立てたい。みんな純粋な心を持っていてとてもかわいいです」と笑顔で話していました。



zoom-up ③
交通死亡事故ゼロ
1000日達成

町内で死亡事故ゼロの記録が7月27日で1000日となったことに伴い、宮城県警察から七ヶ浜町に讃辞が贈られました●7月30日に町役場で行われた伝達式では、塩釜警察署の大野秀則署長が「七ヶ浜町が昨年の交通事故発生率が県内で一番低い。町民の皆さまの意識の高さの表れです」とあいさつ。渡邊町長は「交通安全母の会や指導隊などの関係機関、また、町民の皆さんの意識の高さが今回の記録につながった。今後も継続し、2000日、3000日を目指したい」と話していました●1000日の記録は現在継続中のもので、県内で最長を更新中です。



zoom-up ④
大根の神様へ感謝

7月12日、大根明神祭が行われ、漁業関係者が集まり、大漁と海上安全を祈願しました。当日は、花刈浜沖の海上で神事が行われ、捕ったアワビを海へ投げ入れ、海上安全と豊漁を祈りました。また、鼻節神社では、朝早くから関係者が準備した、アワビの身と肝を混ぜ合わせた「アワビのともあえ」が参拝者に振る舞われました●大根明神は、花刈浜の沖合い7キロの海底にあり、鼻節神社の奥院や末社と言われています。昔、この大根を通った舟が、底に穴が開いて沈没しそうになったとき、アワビが穴をふさいでくれた難を逃れたという言い伝えから、大根明神祭はアワビ祭とも呼ばれています。



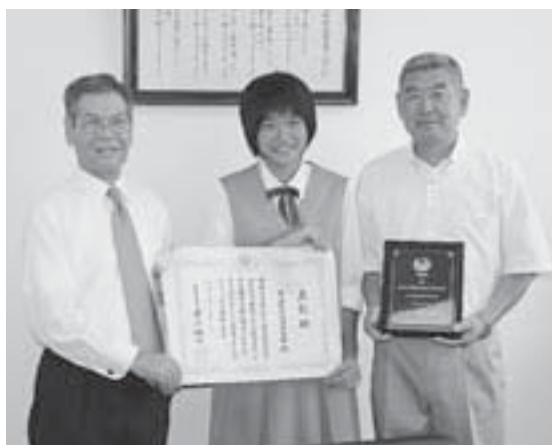
zoom-up ⑤
クリーンサポーターに
「株山源工務店」が
新たに認定

町と町民や事業者が協働できないなまちづくりを目指す「しちがはまクリーンサポータープログラム」のサポーターとして、新たに「株山源工務店」が認定され、7月20日、役場で認定式が行われ、専務取締役の渡邊陽一さん（写真右）に、平副町長より認定書が手渡されました●株山源工務店では、菖蒲田浜向山近辺の道路を認定区域とし、社員20名で清掃活動を行う予定です。渡邊さんは「継続して清掃活動を行っていき、環境美化を推進していきたい」と話していました。



zoom-up ⑥
「海の日」海事関係
功労表彰

平成22年「海の日」海事関係功労者表彰で、向洋中学校が国土交通大臣表彰を受賞しました●国では、「海の日」の行事として、長年にわたり海事関係で功労があった方や団体を表彰しています●7月30日、加納清厚校長（写真右）と、生徒を代表して、環境委員会委員長長の佐藤笑理愛さん（境・写真中央）が来庁。町長へ受賞の報告を行いました。向洋中では、平成2年より、毎年7月に湊浜海浜公園を全生徒で清掃。長年の環境美化活動が評価されました●また、佐藤喜久雄さん（花）も東北運輸局長表彰を受賞。長年港湾運送事業に従事し、その功績が認められたものです。



仙台火力発電所4号機が

営業運転を開始しました

平成15年に仙台火力発電所のリプレース計画が発表されて7年。世界最高水準の熱効率を実現した仙台火力発電所4号機が、7月29日、営業運転を開始しました。七ヶ浜町の象徴でもあった三本煙突にかわり、白壁と瓦ぶき屋根の4号機が、町の歴史に新たな1ページを刻みます。

天然ガスを燃料とし 環境に配慮した 世界最高水準の4号機

東北電力㈱では、仙台火力発電所4号機(代ヶ崎浜)の建設を平成19年11月から開始。昨年からは、各機器の点検作業や試運転が行われていましたが、7月29日、すべての作業を終え、営業運転が開始されました。

4号機は、天然ガスを燃料とする火力発電で、排出される二酸化炭素を大幅に低減。石炭を燃料としていた従前の発電設備と比較すると、二酸化炭素排出量を年間90万トン(従前の約60%)削減するとと

もに、硫黄酸化物やばいじんなどが排出されず、環境に配慮した火力発電所となっています。

また、「コンバインドサイクル発電」を導入し、発電コストの低減が図られるほか、世界最高水準の熱効率(熱エネルギーを電力に変換する際の割合)58%を実現。

コンバインドサイクル発電とは、天然ガスを燃料とするガスタービンと、その排ガスを利用する蒸気タービンを組み合わせた効率の良い発電方式。はじめに、空



◀4号機の心臓部。左から発電機、低圧蒸気タービン、高中圧蒸気タービン、ガスタービン。

写真提供：東北電力㈱



タービンを回して発電。ここで生じた高温の排出ガスから熱を回収して蒸気を発生させ、蒸気タービンを回して発電を行います。これにより、従来の蒸気タービンのみによる発電と比較して熱効率が高く、エネルギーの有効活用が図られています。

営業運転が開始された7月29日には、所内の中央制御室で営業運転開始記念式典が開催されました。式には、海輪誠社長をはじめとする東北電力株の関係者や渡邊町長をはじめとする自治体関係者、また、工事関係者など約40人が出席。

海輪社長は「世界最高水準の熱効率の発電所として、電力の安定供給と低炭素社会の実現に努めていきたい。また、4号機の建設は、地域の皆さまに支えられ、助けられてきたプロジェクト。今後とも、皆さんに愛され、信頼される発電所となるよう努めたい」とあいさつ。その後、テーパーカットが行われ、4号機の営業運転が開始されると、室内は大きな拍手に包まれました。

4号機は、出力44万6000kwで一般家庭約15万世帯の電力を供給。東北6県および新潟県に電力が供給され、私たちの日常生活や東北地方の経済発展を支えていきます。

◇ また、東北電力株では、低炭素社会へ向けた更なる取り組みの一つとして、太陽光発電所「メガソーラー」を仙台火力発電所敷地内に建設を予定しており、平成23年2月から工事を開始し、翌年1月の運転開始を目指しています。

仙台火力発電所4号機の概要

●環境へ影響をより少なく

発電燃料に天然ガスを使うことで、硫黄酸化物やばいじんを発生させず、温室効果ガスも低減させます。

●さらなるコスト削減

コンバインドサイクル方式で、世界最高水準の熱効率(58%)を実現し、エネルギーの有効活用を図ります。

●景観への配慮と自然との調和

景勝地松島などの景観と自然環境に配慮し、白壁と瓦ぶき屋根の蔵をイメージしたデザインとなっており、煙突の高さも59m(1～3号機の半分)に抑えるなど、環境と景観に配慮した発電所となっています。

●燃料となる天然ガスは、新潟県からパイプラインを通り運ばれてきます

仙台火力で使われている天然ガスは、海外から液化天然ガスの形で新潟に運ばれてきます。新潟で液化天然ガスを気化し、約260kmのパイプラインを通して七ヶ浜の仙台火力へ運ばれてきます。

号機	4号機	メガソーラー	1号機	2号機	3号機
出力 (キロワット)	446,000	約2,000	175,000	175,000	175,000
燃料	天然ガス	太陽光	石炭・重油	石炭	石炭
運転開始年 (廃止年)	平成22年7月	平成24年1月	昭和34年 (平成19年廃止)	昭和35年 (平成19年廃止)	昭和37年 (平成16年廃止)
累積運転時間	—	—	27万3,000時間	30万9,800時間 (日本一)	27万2,000時間

*お問い合わせは、仙台火力発電所まで ☎357-2121



ふれ愛 くらぶ



●みんなで子育て支援センターに遊びにきました★



イラスト、クイズ、お子さんの写真など、お待ちしております！
持参、封書、ハガキ、FAX、メールで下記までお送りください。

広報しちがはま「ふれ愛くらぶ」
七ヶ浜町東宮浜字丑谷辺 5-1
☎ 357-7439 (直通)
FAX 357-5744 (役場代表)
✉ kouhou@shichigahama.com



第30回

七ヶ浜町食育推進計画ができました！③

「学童期の食育」

アラカルト

<学童期の食育のテーマと取り組み>

学童期は、心身ともに発達が著しく、食習慣の基礎が確立する時期であり、正しい食事のあり方を理解し、望ましい食習慣を身につけることが重要な時期です。この時期は、家庭と学校・地域などが連携し、食卓を囲んだ楽しい食事や体験学習等を通して食べる楽しさや食への関心・興味を深め、望ましい食習慣を身につけられるようにすることが大切です。

- 対象年齢…おおむね6歳から12歳
- 食育のテーマ…望ましい食習慣の確立
- 主な取り組み



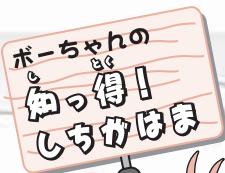
家庭	家族と一緒に楽しく食事する
	食に関する体験を通し、食への関心や興味を深める ※4月に全戸配布しました「家庭でできる“食育”のすすめ」をご覧ください。
学校	健康なからだで食生活の関係を知り、望ましい食習慣を実践する
	給食に地元の食材を活用し、地元の食材や伝統料理にふれる機会を提供する 栽培体験・料理体験等、食に関する体験を通して食への関心や興味を深めるとともに、感謝の心を育てる
地域	地域のボランティアと連携し、食生活の大切さについて伝える
	学校での食育に関する行事への協力
行政	食育に関する知識や食品選択の能力を高めるための積極的な情報提供
	地産地消の推進 食育に関わる組織や団体等の連携を支援する

今月のキーワード
ポッケ

間もなくポッケの時期を迎えるよ！

今年も間もなく「ポッケ」の季節がやってきます。外見がちょっと怖いボクですが、今では七ヶ浜の地魚として人気上昇中！

産卵期は10月～12月。通常沖にいるポッケが産卵のため沿岸に集まってきます。この時期のポッケは脂がのってとてもおいしいんだよ。皆さん、今年も僕をたくさん食べてくださいね！



町内最大の沼、阿川沼。
水質浄化のため、定期的にEMが投入されています。

シリーズ

EM

エフェクティブ マイクロオーガニズムズ
Effective Microorganisms

で環境にやさしい生活を

農業や環境浄化、また、私たちの暮らしに大いに役立つEM。先月に引き続き、EMの働きとその活用方法をご紹介します。

EMは 善玉菌の集まり

EMとは、乳酸菌や酵母菌など、自然環境に役立つ微生物の集まりを言います。例えば、パンやヨーグルト、納豆などは、酵母菌や乳酸菌などの微生物を利用して作られています。

このように、人間や自然環境に良い働きをしてくれる微生物のことを有用微生物（善玉菌）と言い、それらの集まりを有用（Effective）微生物群（Microorganisms）、略してEMと呼ばれています。

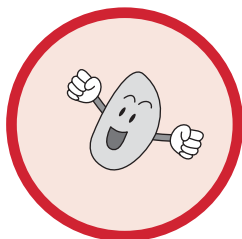
EMの力の秘密 抗酸化作用

EMの力の秘密は「抗酸化作用」です。食べ物や物が腐ったり、コンクリートがもろくなったりなどは、物が劣化していくのは、腐敗菌や酸化物質などの有害微生物が働き「酸化」が進むからです。

EMには、物を腐らせない、畑の土壌を良くする、鉄をサビにくくさせるなどの働きがあります。こうした

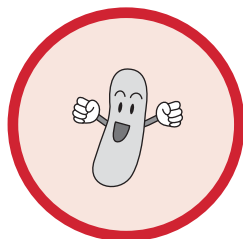
EMに含まれる微生物たち

EMには、約80種の微生物が含まれています。中でも光合成細菌、乳酸菌、酵母菌は、特に重要な役割を果たしています。



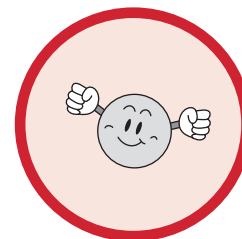
●光合成細菌

EMの中心的微生物です。有害物質を浄化し、抗酸化物質を作り出してくれます。



●乳酸菌

悪玉菌が増えるのを抑えます。また、有機物を発酵・分解して有用な栄養を作りだします。



●酵母菌

ビタミンやアミノ酸などを作りだし、有用微生物を活性化させます。

った「物を腐らせない」、「物を酸化させない」という働きが「抗酸化作用」です。

水質浄化、 土壌改良を目指して EMクラブが活躍

「EMクラブ（七ヶ浜町環境保全型農業推進協議会）」は平成16年4月に発足。町の環境浄化と食の安全に寄与するため、町民と行政が一体となって、環境保全型農業の推進を図ることを目的として設立されました。

EMクラブの会員は現在32名。農家の方を中心に構成されています。EMクラブでは主に、自分たちで培養しているEM活性液を、阿川沼、下田堤などの農業用ため池に投入し、水質浄化を図っています。

沼や池などの底には、枯れた植物などが溜まり、徐々にヘドロとなり水質悪化を招きます。そこで登場するのがEM。沼や池などは、水量が多く絶えず水が循環するため、小中学校のプールのように速効性はありませんが、光

合成細菌や酵母菌などが、時間をかけてゆつくりと、沼や池のヘドロを分解してくれます。

農業用ため池に平成16年からEM活性液を投入しているEMクラブ。月3回、合計1800ℓのEM活性液を、阿川沼、下田堤、七浦堤、割山水路、吉田人工池、吉田籠堤、二分沢堤の町内7個所に投入しています。

「最近阿川沼やそのまわりの水路でどじょうやめだかが非常に多くなってきたんです。これもEMの効果の一つではないかと思えます。また、阿川沼などのた



七浦堤にEM活性液を投入する会員の皆さん。

め池の水そのものも透明度が上がってきています。農家の人たちから、「数年前と比べて水がきれいになった」と最近よく言われるんです。米づくりのためにも、安心して農業を行える自然環境をつくっていきたい」とEMクラブ会長の佐藤太郎さん（要）。EMを投入してから6年が経過し、阿川沼の環境にも徐々に変化が表れてきたことを、佐藤さんは実感しています。

阿川沼をはじめとする町内の池や堤などに溜められている水は、主に農業用水として使用されています。町内には川がないため、毎年水を循環させ、米や野菜づくりに利用されています。そのため、EMを投入し、池や沼の水をきれいにすることは、田んぼの土壌改良にもつながり、食の安全を守ることもつながっています。

「40年前などは、田んぼなどにどじょうがたくさんいました。一時姿を消したのが、また最近どじょうがたんにぼに帰ってきています。今後継続的にEM活性液の投入を続け、環境保全型

EMが混ざった、ため池の水が田に流れ、よい土が作られていきます。



農業の推進を図っていききたい」と会員の皆さんは口を揃えます。

7月号からシリーズとしてご紹介してきたEM。農業における土づくり、漁網の洗浄・消臭効果、また、沼や用水路における水質浄化など、その用途は様々です。EMは、私たちの生活に役立つばかりでなく、自然環境をも豊かにしてくれる、まさに地球を救う生き物。皆さんもご家庭などでEMを活用し、環境にやさしい生活を送ってみてはいかがでしょうか。

* EMに関するお問い合わせは、環境生活課まで ☎357-7454

暮らしの安心・安全情報

救急車の適正な利用のお願い

救急出場件数が年々増加しています。

真に緊急を要する方のために、救急車の適正な利用をお願いします。

- 症状は軽微だが「交通手段がない」といった場合は、民間の患者等搬送事業者を活用してください。

※患者等搬送事業者とは

緊急性のない患者等に対し、医療機関等への搬送を行う事業者。
消防本部の認定を受けています。

- 定期的な通院等において、タクシー代わりに救急車を常用することは控えてください。
- 救急車以外に搬送の手段がなく、緊急に医療機関等に搬送しなければならない場合は、迷わずすぐに119番通報してください。

9月9日は救急の日です

*お問い合わせは、七ヶ浜消防署まで ☎ 357-4349



台風や長雨への備えは大丈夫?

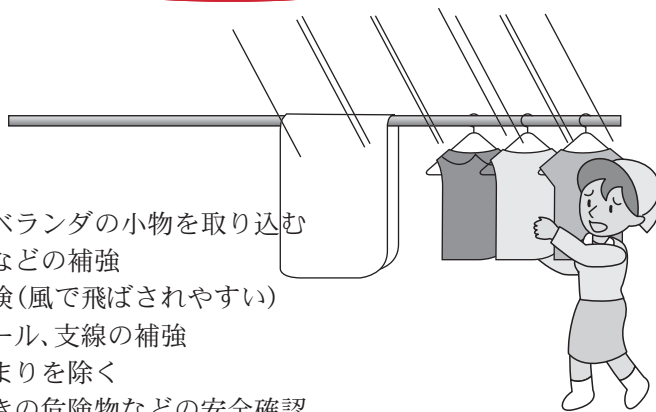
9月は台風、長雨の季節です。

雨による洪水、がけ崩れ、家屋内への浸水だけではなく、強風による家屋や樹木等の倒壊などの被害が予想されます。

今まで被害にあっていないからといって、「わが家は大丈夫」と思っていないませんか?被害にあわないためにも、早めの対応が大切です。

台風は、突然襲ってくるものではなく、
刻々と情報が伝えられます。
気象情報をよく聞き、早めの対応を!

- 物干し竿やベランダの小物を取り込む
- 雨戸や板塀などの補強
- かわらの点検(風で飛ばされやすい)
- アンテナポール、支線の補強
- 雨どいのつまりを除去
- 納屋や物置きの危険物などの安全確認
- 隣近所と情報共有
- 付近のがけや樹木の確認
- 避難場所の確認
- 排水溝の流れを良くする
- 床上浸水に備えて、階下の家財道具を移動する。



*お問い合わせは、防災対策室まで ☎ 357-7437

甲種防火管理 「新規」講習開催

ホテル、旅館、学校、病院、工場、事務所等で多数の人々が入り出し、勤務する事業所(平成21年4月1日からは小規模な社会福祉施設等も含まれます。)または、一つの建物内に管理権原者が異なる種々のテナント等が存在する場合で、各テナントごとの管理する収容人員が多い場合には消防法に定められた資格を有する防火管理者が必要になります。その資格取得講習を下記のとおり開催いたします。

- とき 10月20日(水)、21日(木)の2日間
午前9時~午後4時まで
- ところ 塩釜商工会議所会議室
- 受付期間
10月4日(月)~8日(金)
- 定員 80名
(定員になりしだい締め切ります)
- 申込場所
塩釜地区管内の各消防署
- 受講料金 3,500円
(テキスト代として申込時にお支払いください)

*お問い合わせは、塩釜地区消防事務
組合消防本部まで ☎ 361-1616

来年4月「認定こども園」が開園します

学校法人の同性寺学園では、平成23年4月(予定)に遠山幼稚園と汐見台幼稚園の園舎の中に保育園を併設し、幼稚園と認可保育所がいっしょになった幼保連携型の「認定こども園」を開園します。

町でも子育て環境の充実を図る観点から、この「認定こども園」のために施設改修費用を補助するなど支援をしており、今月号と来月号では、子育てをする保護者の皆さんに「認定こども園」の詳しい情報や園の利用等について、お知らせしてまいります。

◆「認定こども園」ってどんなところ！？

「認定こども園」は、幼児教育と保育を一体的に行う施設になります。保護者が共働きしている(=保育に欠ける子)・していない(=保育に欠けない子)にかかわらず入園することができ、対象児童は、0歳児から就学前の子どもで入園希望者は園に直接申し込むことになります。同性寺学園では、現在、遠山幼稚園と汐見台幼稚園の建物内部を一部リフォームして、子どもたちを保育する部屋や給食設備などの工事を進めております。定員は、幼稚園分を除く認定こども園として、遠山30名・汐見台20名となります。



◆幼稚園と保育所ってどこがちがうの！？

幼稚園は、3歳以上の子どもが対象で幼児教育を基本としています。夏休み等もあり文部科学省の所管になります。保育所は原則、共働き家庭などの子どもたちが対象で、0歳から入園することができる児童福祉施設になります。延長保育や給食があり厚生労働省が所管しています。

現在、町内には私立幼稚園5園と公立保育所が2箇所ありますが、保護者の共働き世帯の増加に伴い、低年齢児を受け入れる保育所への入所希望者が増えております。



◆認定こども園ができるとうなるの！？

「認定こども園」は幼稚園と保育所のそれぞれの良いところを活かしながら、その両方の役割を果たすことができる施設になります。「認定こども園」が開園することで、町内の待機児童の解消をはじめ、保護者が働いている・いないにかかわらず子どもを受け入れることができることから、幼保一体型の子育て支援機能の拡充が期待されます。さらに、教育機能と保育機能が一体的に行われることから、多様化する保護者のニーズに対応できるようになります。



◆認定こども園の保育料って高いの！？

保育に欠ける子どもの保育料について園側では、町の保育所に準じた保育料で検討しております。また、保育に欠けない子どもの場合は、別途、園側が設定する保育料となります。詳細につきましては、次号にてお知らせいたします。



*お問い合わせは、子育て支援センター ☎ 357-7455
遠山幼稚園 ☎ 363-0037
汐見台幼稚園 ☎ 357-5731



お知らせ

9月の納税(納期限9月30日)

今月は、固定資産(都市計画)税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料の3期で、納期限は9月30日(木)です。納期限まで納付されない場合、督促手数料および延滞金が加算されます。

*お問い合わせは、町税等徴収特別対策室まで
☎7453

新築家屋などの評価調査

平成22年中に完成する新築、増築家屋を対象に評価調査を行います。9月から税務課職員がお伺いします。ご協力をお願いします。

評価調査に該当する方で、日中不在がちな場合は事前に連絡いただきますようお願いいたします。

*お問い合わせは、税務課 固定資産税係まで
☎7451

夜間の町税等納税窓口開設

町税等に関する納付、納税相談を次のとおり実施します。

●と き 9月30日(木)
午後5時15分～午後8時

*お問い合わせは、町税等徴収特別対策室まで
☎7453

国民健康保険の加入・喪失手続きはお済みですか？

国民健康保険の加入日は、原則として職場の保険をやめた日や町外から転入した日などです。

届け出が遅れても保険料は加入月分から計算されることになります。届出をされませんと、そのまま保険料が請求されるばかりでなく、国保の保険証を使用した場合は、その医療費を返還していただくこととなります。

なお、届け出の際は、保険証と印鑑をお持ちください。

*お問い合わせは、町民課 国保年金係まで
☎7446

老齢基礎年金

老齢基礎年金は、保険料を納めた期間や保険料免除期間などが原則として25年以上あると65歳から受給できます。

年金額は、20歳から60歳までの40年間(480月)すべての保険料を納めている場合に、満額の792100円(平成22年度)となります。

なお、保険料を納めていない期間や保険料免除期間がある場合は、その期間に応じて減額された年金額となります。

*お問い合わせは、「ねんきんダイヤル」まで
☎0570-0511165

老齢基礎年金の繰上げ・繰下げ

老齢基礎年金の支給開始年齢は原則として65歳ですが、65歳前に繰上げて減額された年金を受けることができます。ただし、支給を繰上げた場合、生涯減額された年金を受けること、障害基礎年金を請求できなくなるなど、注意が必要です。

また、66歳以降に老齢基礎年金を受け始める繰下げの場合は、年金額が増額されます。

*お問い合わせは、「ねんきんダイヤル」まで
☎0570-0511165

年金にかかる税金について

老齢年金は、所得税法上の雑所得として所得税がかかることになっています。65歳未満の方でその年の支払額が108万円以上の方や、65歳以上の方で158万円以上の方の場合は、原則として所得税がかかります。(この年金額より少ない方は源泉徴収されません。)年金に課税される所得税は、各支払月に支払われる額から源泉徴収されます。

老齢年金を受給されている方には、1月下旬に前年分の「源泉徴収票」をお送りしています。確定申告等の際に税務署に提出してください。

また、亡くなられた方の源泉徴収票につきましては、死亡届を提出された御遺族の方に対し、およそ2カ月程度で源泉徴収票(準確定申告用)をお送りいたします。

*お問い合わせは、「ねんきんダイヤル」まで
☎0570-0511165

公共機関等電話番号

役場代表番号 ☎357-2111	町民課(戸籍住民係) ☎357-7445	子育て支援センター ☎357-7455	町民プール ☎357-5031
議会事務局 ☎357-7435	(国保年金係) ☎357-7446	水道事業所(水道係) ☎357-7456	図書センター ☎357-3866
総務課 ☎357-7436	地域包括支援センター ☎357-7447	(下水道係) ☎357-7457	給食センター ☎357-2607
防災対策室 ☎357-7437	健康増進課(高齢者福祉係) ☎357-7448	(施設係) ☎357-7458	遠山保育所 ☎366-0444
財政課 ☎357-7438	(保健指導係) ☎357-7448	生涯学習センター ☎357-3302	汐見保育所 ☎362-7731
政策課 ☎357-7439	地域福祉課 ☎357-7449	老人福祉センター「浜風」 ☎357-4976	まつぼっくり広場 ☎366-6141
教育総務課 ☎357-7440	会計課 ☎357-7450	歴史資料館 ☎365-5567	あさひ園 ☎357-4796
建設課(管理係) ☎357-7441	税務課(固定資産税係) ☎357-7451	七ヶ浜国際村 ☎357-5931	社会福祉協議会 ☎349-7781
(施設係) ☎357-7442	(住民税係) ☎357-7452	アクアリーナ ☎357-7890	シルバー人材センター ☎357-6039
産業課(水産商工係) ☎357-7443	町税等徴収特別対策室 ☎357-7453	アクアゆめクラブ ☎357-7920	七ヶ浜交番 ☎357-2216
(農政係) ☎357-7444	環境生活課 ☎357-7454	元気茶屋(ミニデイ) ☎357-3303	七ヶ浜消防署 ☎357-4349

東北電力(株)新仙台火力発電所 リプレイス計画環境影響評価 準備書の縦覧および説明会

東北電力(株)では新仙台火力発電所のリプレイス計画に伴う環境影響評価準備書の縦覧および説明会を行います。

縦覧

●縦覧期間 9月24日(金)まで
平日午前9時～午後5時

●縦覧場所 七ヶ浜町役場1階ロビー

意見書の提出

環境保全の見地からご意見があれば、縦覧場所に備え付けております意見書箱に意見書を投函するか、10月8日(金)までに事業者(東北電力(株)環境部 仙台市青葉区本町一丁目7番1号)に対して意見書を提出することができます。

なお、東北電力(株)仙台営業所、塩釜営業所、仙台火力発電所、新仙台火力発電所では、10月8日(金)まで縦覧しており、新仙台火力発電所では、土・日曜日、祝日もご覧になれます。(仙台営業所、塩釜営業所の縦覧時間は午後4時までとなります)

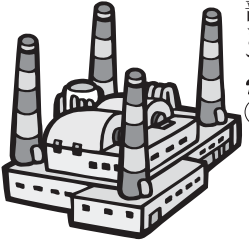
説明会

●とき 9月9日(木)

午後6時30分～午後8時30分(予定)

●ところ 多賀城市民会館小ホール

*お問い合わせは、東北電力(株)環境部まで ☎6154



子ども手当の認定請求手続き はお済みですか？

新たに子ども手当の支給対象となった中学生(2・3年生)のいる世帯の方や所得制限により児童手当の支給をしていなかった方など、新たに子ども手当受給資格を得た方が手当の支給を受けるためには、保護者の方がお住まいの市町村へ請求手続きが必要で、まだ認定請求手続きがお済みでない方は、9月30日までに手続きをしないと、4月分まで遡って支給されませんので、お早めに手続きをお願いします。

*お問い合わせは、地域福祉課 社会福祉係まで ☎7449

水道メーター取替え工事

現在使用している水道メーターのうち、製造から8年以上経過し交換時期に達する水道メーターがあります。該当するメーターは平成22年4月から平成23年3月までに検満となるものです。該当するメーターを対象に左記により取替え工事を行います。工事期間中は、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

●取替期間 9月15日(水)から11月27日(木)まで

●対象地区 七ヶ浜町全域で8年以上経過するメーター(検満)が対象です。

●施工業者 町指定の給水工事業(株)エス・ケー・テー(株)

○(株)アーク

※水道事業所発行の身分証明書を携帯しています。

●取替工事費用 無料(全て町負担)

*お問い合わせは、水道事業所 上水道係まで ☎7456

9月10日は下水道の日

暮らしを見直してみませんか？

私たちの暮らしと水の環境をつなぐのが下水道。できることから始めましょう。

●台所 台所から生ごみや油を流さない。生ごみや油を流すと下水管を詰まらせたり、傷つけたりします。油は紙などで拭き取りましょう。

●洗濯 洗剤は決められた量を使う。石鹸や洗剤は記載されている使用量を正しく使しましょう。

●トイレ 水洗トイレ用の紙だけを使う。トイレトペーパー以外のものを流すと下水管を詰まらせる原因となります。

町では、住み良い環境づくりのために、昭和53年度より下水道の建設を進め、昭和55年3月に供用を開始し、平成21年度末では、下水道普及率99.8%、水洗化率94%となりました。

しかし、下水道は一度整備するとそれで終わりではありません。本町の下水道事業は「建設から管理の時代」を迎え、老朽化が進んだ施設の更新などが必要となってきました。皆さんが、大切な施設をより効率的に利用することで、施設を長く使用することが可能となります。

そのことが下水道事業を支えている下水道使用料にも影響する仕組みとなっております。

*お問い合わせは、水道事業所 下水道係まで ☎7457

暮らしの相談、お待ちしています

行政相談

行政(国・県・町)に関する相談

●相談委員 星 初枝(菫) ☎2426

人権相談

人権問題に関する相談

●相談委員 星 徳光(菫) ☎2478

伊藤せい子(代) ☎2814

村上 妙子(境) ☎2867

高原 重輝(汐) ☎4055

引地 淑子(花) ☎2801

生活相談

生活上の心配事に関する相談

●相談委員 各地区の民生委員

※行政・人権・生活相談は次のとおり

とき 9月14日(火)、10月12日(火)

午前10時～午後3時

水道庁舎2階

●**無料法律相談(弁護士が相談に応じます)**

とき 9月9日(木)

午後1時30分～4時30分(一人30分)

水道庁舎2階

●**消費生活相談**

※事前に予約が必要です(先着順)。

ご予約は総務課まで ☎7436

●**消費生活相談**

消費生活や多重債務に関する相談

●相談委員 村上 妙子(境)

とき 9月2日、6日、13日、16日、22日、24日、27日、30日、10月4日

午前9時～午後5時

役場相談室

●**身体障害者相談**

お問い合わせは産業課まで ☎7443

●**相談委員**

鈴木 勲(菫) ☎2461

川村 矩子(遠) ☎2224

星 好男(東) ☎1394

●**知的障害者相談**

知的障害者の生活等に関する相談

●**知的障害者相談員**

榎木 正俊(松) ☎2314

9月は廃棄物不法投棄 防止強化月間です！

廃棄物の不法投棄は、私たちの清らかな生活環境の破壊につながり、法律でも禁止されています。町でも、不法投棄防止のための巡回パトロール等を実施していますが、不法投棄はなかなか後を絶ちません。このすばらしい七ヶ浜町の環境を子どもたちに残すため、不法投棄は、「しない・させない・許さない」という意識を持ち、不法投棄を根絶しましょう。

*お問い合わせは、環境生活課まで

☎7454

全国一斉「高齢者・障害者の 人権あんしん相談」強化週間

仙台法務局および宮城県人権擁護委員連合会では、9月6日から12日まで、全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間と定めて電話相談所を開設します。高齢者・障害のある人をめぐる様々な人権問題について、人権擁護委員および法務局職員が相談に応じます。相談は無料で、予約は不要です。

●開設期間

9月6日(月)～10日(金)
午前8時30分～午後7時まで

9月11日(土)、12日(日)

午前10時～午後5時まで

●相談所電話番号

☎3660

*事前のお問い合わせは、仙台法務局人権擁護部まで

☎3614

自殺予防講演会

社会環境の複雑化に伴い、ストレスも多様化し、現代は、様々な心の健康問題が起こっています。自殺問題もその一つです。自殺は特別な出来事ではなく、身近な問題であり予防が可能です。ストレスへの対応や心の健康、自殺予防について、一緒に考えてみませんか。

●とき 9月22日(水)

午後2時から午後3時30分

●ところ 七ヶ浜町生涯学習センター
大会議室

●演題

「心のSOSに気づいていますか？」

～大切な命を守るために、私たちが出来ること～

●講師 仙台いのちの電話 理事

医学博士 精神科医 宮腰 孝 氏

*お申し込み・お問い合わせは、健康増進課 保健指導係まで

☎7448

心に病がある方の家族会

ご家族の心の病で悩んでいますか？ご家族の皆さん、悩んでいるのは自分だけではありませんよ。家族会では、勉強会や懇談などを行っています。ご家族の癒しの場ともなっております。どなたでも参加できますので、ぜひご来場ください。

●とき 9月30日(木)

午後1時30分から午後3時30分

●ところ 水道事業所2階会議室

●内容 勉強会・懇談会

*お問い合わせは、健康増進課 保健指導係まで

☎7448

オストメイト相談会

●とき 9月11日(土)

午後1時から午後4時

●ところ 塩釜市公民館

●対象 県内のオストメイト(人工肛門・人工膀胱保有者)および家族等

●内容 術後のケア、器具、社会生活、福祉制度などに関する相談会

*お問い合わせは、(社)日本オストミー協会宮城県支部まで

☎0228-3214234

元気茶屋祭り

「元気茶屋」では、家に閉じこもりがちな65歳以上の方が週1回通い、転倒予防の運動や認知症予防の脳トレ、作品づくりなどを和やかな雰囲気の中で、行っています。今年も左記のとおり「元気茶屋祭り」を開催しますので、ご家族の方やご興味のある方はどうぞお気軽にお立ち寄りください。



●とき 10月9日(土)

午前10時から正午

●ところ 老人福祉センター「浜風」

●内容 利用者による歌やおどり、作品展示など

*お問い合わせは、健康増進課内地域包括支援センターまで

☎7447

職場でのトラブル解決を お手伝いします

個々の労働者と事業主との間のトラブル(個別労働関係紛争)が、非常に多くなっています。

最終的な解決方法としては、裁判制度がありますが、それには多くの時間と費用がかかってしまいます。

このため、労働問題への高い専門性を有する都道府県労働局において、無料で個別労働関係紛争の未然防止、迅速な解決を促進することを目的として、「個別労働関係紛争の解決の促進に関する法律」が施行され、次の3つの制度を実施しています。

●総合労働相談コーナーにおける情報提供・相談

●都道府県労働局長による助言・指導

●紛争調整委員会によるあっせん制度に関する照会、相談は宮城労働局総合労働相談コーナーまでご連絡ください。

*お問い合わせは、宮城労働局総合労働相談コーナーまで

☎8834

あなたにかい心

次のような善意寄付がありました。紙面により御礼申し上げます。

(8月3日現在)

◇七ヶ浜町社会福祉協議会へ

●中村 さかき 様

●塩釜たばこ組合七ヶ浜支部 様

●多賀城・七ヶ浜商工会

工業部会七ヶ浜町職工組合 様

各地区介護予防教室 9月の日程(場所：各地区公民分館等)			
湊)ひまわりの会	1日(水)午前10時 15日(水)午前10時	要)要害さわやかにぎにぎクラブ	13日(月)、24日(金) 午前9時45分
松)はまぎく会	2日(木)午前10時 16日(木)午前10時	境)浜楽会	7日、21日、28日(火) 午前10時
菖)花菖蒲会	9日(木)午前10時	遠)かぶとむしの会	10日(金)午前10時 24日(金)午前10時
花)はなぶし まじゃらいん会	13日(月)午前10時 27日(月)午前10時	汐)汐見台 悠々クラブ	3日(金)午前10時 17日(金)午前10時
吉)さくらの会	6日(月)午前10時	汐南)	3日(金)午前10時 17日(金)午前10時
代)元気がよさきの会	6日(月)午前10時	しおさい南クラブ	17日(金)午前10時
東)すこやか明神会	1日(水)午前10時 15日(水)午前10時	亦)亦来会	2日(木)午前10時 16日(木)午前10時

各地区の公民分館などで、おおむね65歳以上の方が集まり、月1〜3回程度、午前10時から正午頃まで「介護予防教室」を行っています。玄米ニギニギダンベルなどを使った筋力トレーニングやレクダンスをみんなで楽しく行っています。皆さんぜひご参加ください。

**お気軽にご参加ください！
各地区介護予防教室**

- ◆**出前説明会日程と開催場所**
- 9月2日(木) 亦楽公民分館
 - 9月3日(金) 汐見台第二分館
 - 9月9日(木) 菖蒲田浜公民分館
 - 9月15日(水) 湊浜公民分館
 - 9月16日(木) 松の川集会所
 - 9月24日(金) 遠山公民分館
 - 9月27日(月) 花浜公民分館
 - 9月28日(火) 境山公民分館
- *お問い合わせは、総務省宮城県テレビ受信者支援センター(デジサポ宮城)まで
☎1500



また、地域包括支援センターでは高齢者の生活や介護保険等に関する相談業務を行っています。どうぞお気軽にご相談ください。

*お問い合わせは、健康増進課内 地域包括支援センターまで ☎7447

総務省宮城県テレビ受信者支援センター(デジサポ宮城)では、高齢者を対象に地デジ化の方法などを説明する出前説明会を開催します。説明会終了後に疑問点にお答えしたり、個別の相談に対応する時間を設けております。今回は各地区介護予防教室開始前午前9時30分から約30分間で行いますので、ぜひ参加してください。

なお、今回開催以外の地区については、10月以降に開催を予定しております。

地デジいろは塾「出前説明会」

子育て支援センターだより

◆**ベビールーム「めんこ・めんこ」**◆

2か月から6か月の赤ちゃんと保護者の方を対象に、ベビーマッサージやフリートークで楽しく過ごします。

- とき** 9月28日(火)午前10時～
- ところ** 子育て支援センター
- 持ち物** バスタオル、タオル2枚、オムツ、ミルク(母乳)、母子手帳
- 申込** 9月24日(金)まで

◆**秋のイベント「焼き芋and芋煮会」**◆

アスレチックで遊んだ後は、親子でほっかほっかの焼き芋を作ります。そして、秋空のもとみんなで芋煮会を楽しみましょう。

- とき** 10月7日(木)午前10時～
- ところ** 七ヶ浜町中央公民館
- 持ち物** 芋煮用の器・箸・主食・飲み物・おしぼりなど
- 申込** 9月30日(木)まで

◆**親子遊び**◆

「運動会ごっこ」をテーマに、身体を動かして遊びましょう。7月から9月生まれの友達のお誕生会もありますよ。

- とき** 9月14日(火)午前10時～
- ところ** 子育て支援センター
- 持ち物** 飲み物、タオル
- 申込** 9月10日(金)

◆**みんなで遊べる「すまいる広場」**◆

(子育て支援センター自由開放日)
子育て支援センターを開放します。お子さんと一緒に、自由に遊べる室内広場です。また、保育士・保健師が子育ての相談に応じています。

【9月～10月上旬の開放日】

- 9月 1日(水)・2日(木)・3日(金)・6日(月)・7日(火)・9日(木)・10日(金)・13日(月)・14日(火)・17日(金)・21日(火)・22日(水)午後・24日(金)・27日(月)・28日(火)午後・29日(水)・30日(木)

●**10月(月上旬)**

- 1日(金)・4日(月)・5日(火)・6日(水)・8日(金)・12日(火)
- ※いずれも午前9時～午後4時(都合により変更する場合があります)

◆**皆様の育児を応援しています**◆

子育ての悩みや発育などについての相談に、随時応じています。ママ同士の交流や情報交換の場としてもご利用ください。

◆**まつぼっくりdayに参加しませんか**◆

一時保育利用を考えている方を対象に、まつぼっくり広場を開放します。親子で一緒に遊びましょう。

- とき** 9月7日(火)、21日(火)午前10時～11時
- ところ** まつぼっくり広場
- 人数** 1日5組(要予約)

◆**ベビールーム「もぐもぐ」**◆

5か月から10か月の赤ちゃんと保護者の方を対象に、「もぐもぐごっくん」離乳食のすすめ方のポイントやフリートークで楽しく過ごします。

- とき** 9月22日(水)午前10時～
- ところ** 子育て支援センター
- 持ち物** おしぼり・ミルク(母乳)、母子手帳
- 申込** 9月17日(金)まで

◆**あそぼ・あそぼ**◆

今回は「親子でヨガしましょ!」です。遊び感覚で楽しめるヨガなので、気軽に参加してください。みんなでリフレッシュしましょう。

- とき** 9月24日(金)午前10時～
- ところ** 子育て支援センター
- 持ち物** 飲み物、タオル

お申し込み・お問い合わせは、子育て支援センターまで ☎357-7455

地デジいろは塾

アナログ放送終了まで、あと1年を切りました。地デジキャリアクター草薙剛さんのCMでは「地デジ準備、お急ぎくださいね!」と呼び掛けていますが、みなさんのご家庭では地デジ移行はお済でしょうか?

「まだ、1年近くあるから…」とお考えの方は、次のようなことにご注意ください。

①アナログ放送では受信に問題がなくても、地デジでは受信がうまくいかず、「原因を探すこと」「対策をほどこすこと」に長い時間がかかることがあります。

②共同受信では、設備の改修をしないと地デジの受信ができない場合があります。

③また、アナログ放送終了と同時に「設備が撤去され、各戸ごとにアンテナを設置しなければならぬ」共同受信もあります。

なお、宮城県ではまだ、20万もの世帯が地デジ未対応と推定されます。地デジ移行が短い期間に集中した場合には「混乱」が起こることも心配されます。また、エコポイントの利用期限も今年の12月までと迫っています。いずれにしても早めの対応に越したことはありません!

デジサポからもお願いします。

『地デジの準備、お急ぎください!』

*お問い合わせは、総務省宮城県テレビ受信者支援センター(デジサポ宮城)まで
☎1500

APEC(アジア太平洋経済協力)開催に伴う警戒警備にご理解とご協力を

2010年APEC(アジア太平洋経済協力)の閣僚会議が11月10日、11日、首脳会議が11月13日、14日、それぞれ横浜市で開催され、外国の首脳や閣僚が多数来日する予定です。

全国の警察では、警備の万全を期すため、警戒警備を強化するとともに、全国各地で検問を予定しています。さらに、開催期間中、首都圏では交通渋滞が予想されるため、都市部への交通量の抑制にご理解とご協力をお願いします。

◆今後の主なAPECの日程

- 9月15日〜26日 高級実務者会合等 仙台市
- 11月10日、11日 閣僚会議 横浜市
- 11月13日、14日 首脳会議 横浜市

※右記以外にも、奈良市、岐阜市、新潟市、名護市、京都市などで大臣級の会合が開催されます。

*お問い合わせは、塩釜警察署まで

☎4141(代)



宮城県警察シンボルマスコット「みやぎくん」

第5回スポーツフェスタ in七ヶ浜開催

『スポーツの秋』到来!

●とき

- 10月9日(土) エブリワンイベント(スイミープエスタ・施設無料開放)
- 10月10日(日) メインフェスタ(町民運動会)
- 10月11日(月・祝) エブリワンイベント(キッズサッカーフェスティバル・施設無料開放)

メインフェスタでは今年もO×クイズ(オープン参加)を予定しております。広報しちがはま8〜10月号から出題します。また、豪華賞品も用意しております。ご家族そろってご参加ください。

なお、詳しい内容につきましては、後日全戸配布されるプログラムをご覧ください。

*お問い合わせは、生涯学習センタースポーツ振興係まで ☎3302



塩釜斎場をご利用される方へ

塩釜斎場は住宅地に隣接した公共施設です。より良い環境を保つため、公害や設備故障の原因になるプラスチックやゴム、金属製品、機械類や燃えにくいもの、スプレー缶などは棺に入れないよう、ご協力をお願いします。

また、待合室をご利用の際の後片付けや清掃、車でお越しの際のアイドリングストップにもご協力ください。

*お問い合わせは、塩釜地区環境組合まで ☎2777

水路記念日記念講演会

第二管区海上保安本部では、9月12日の水路記念日に併せ記念講演会を開催します。

三陸の沖合は、暖かい黒潮系の水と冷たい親潮系の水が交じり合う複雑な流れになっています。海流が運ぶさまざまなものを取り上げて、三陸沖の海流をはじめとする海の流れの不思議な仕組みについてお話しします。

●とき 9月13日(月)

午後3時〜午後4時30分

●ところ 塩釜港湾合同庁舎 二階大会議室

●講師 東京大学大気海洋研究所 国際連携研究センター

教授 道田 豊 氏

●演題 「海の流れが運ぶもの」

●費用 無料

*お問い合わせは、第二管区海上保安本部 海洋情報部まで ☎0111



●**と き** 9月12日(日)
午前9時～
●**ところ** 荳蒲田浜海岸
*お問い合わせは、日本サーフィン
連盟仙台支部 まで
☎0223-35-2335

日本サーフィン連盟(NSA)では、毎年各支部が中心となり「BEACH CLEAN ACT」を開催しております。
次に時代を担う、これから生まれてくる子どもたちにも思いっきり楽しんでもらうためにサーファーはこの海を守る!そうした気持ちを込めて今年も次のとおり開催します。
同じ海、同じ時間を共有する仲間としてみなさんの参加をお待ちしております。

ビーチクリーン ACT2010

●**と き** 10月1日(水)
午前10時～午後3時
水道事業所2階第1会議室
*お問い合わせは、総務課 総務係
まで
☎7436

「法の日」司法書士無料相談

相続・売買・贈与等の不動産登記、会社・法人登記の相談、訴状、支払督促、人権に関する相談を受けます。

月イチ歴史講座3 縄文土器づくり(全2回)

歴史資料館でオリジナルの縄文土器を作りませんか。粘土を使って縄文土器を作り、乾燥後野焼きをする全2回の講座です。

●**と き** 9月20日(月・祝)
午前9時～正午
土器作り

土器焼き

10月13日(水)
午前9時～午後3時
(雨天時中止)

●**ところ** 歴史資料館研修室(20日)
大木囲貝塚内(13日)

●**参加費** 600円

●**持参するもの**

タオル1枚、汚れてもいい服装、
昼食(13日)

●**募集人数** 15名(先着順)

小学3年生以下は保護者同伴

●**募集期間**

9月1日(水)～12日(日)

●**申込方法** 歴史資料館に来館または、電話でお申し込みください。

*お申し込み・お問い合わせは、歴史資料館まで
☎5567



トレッキングサークル夢歩会(ロマン会) 参加者募集

トレッキング歴20年のベテラン案内人のもとで安心・安全に楽しめます。毎回笑い声の絶えないサークルです。元気に歩きましょう!

《トレッキングサークルとは?》

歩くことが好きな方々が集まって、月に一度町外へ出かけトレッキングを楽しむサークルです。

《入会すると》

- ①毎月いろいろな所にトレッキングへ出かけられる。
- ②参加することにより友達が増える。
- ③歩くことで健康になれる。

《トレッキングサークルに入会するには》

アクアゆめクラブの会員に登録することが必要です。

《今後の活動予定》

- 9月14日(火) 奥新川溪谷と紅葉川溪谷トレッキング
- 10月19日(火) 横川溪谷と長老湖トレッキング
- 10月23日(土) 希望の森公園トレッキング
(一般参加できます)

「しちがはまあそびの城～遊ぼう! 元気っ子～」参加者募集

工作・スポーツが好きな子どもたち集まれー!!
お友達と一緒に楽しい思い出を作ろう!

■**と き** 9月23日(木・祝) 午前10時～午後5時

■**ところ** キャンプ場、アスレチック場、
中央公民館内大会議室

■**参加費** 一般 800円(保険代込み)
アクアゆめクラブ会員 500円

■**対象** 小学1～6年生

■**定員** 50名

■**内容** スポーツ・工作・流しそうめん

■**申込** 9月1日(水)からアクアゆめクラブ事務局にて受付(定員になり次第受付終了となります)



お申し込み・お問い合わせは、アクアゆめクラブ事務局まで ☎357-7920

平成22年9月県営住宅 入居者募集

募集住宅については、9月1日から配布する募集案内をご覧ください。

●受付期間

9月6日(月)～13日(月)

●案内書配布場所

宮城県住宅供給公社、七ヶ浜町役場受付、仙台市の各証明発行センター、各地方振興事務所、各公共職業安定所
*お問い合わせは、宮城県住宅供給公社まで
☎00014

第18回宮城シニア美術展 作品募集

宮城県社会福祉協議会では第18回宮城シニア美術展に出展する作品を募集しております。

●募集対象

日本画・洋画・書・写真・工芸の5部門
●テーマ 自由

●出展者規定 県内在住の60歳以上のアマチュアの方

●出展料 5000円

●申込期限 10月20日(水)

●展示会場

宮城県美術館県民ギャラリー

●展示期間

12月16日(木)～19日(日)

入場料無料

●その他

出展につきましては、部門ごとの応募規定がありますので、左記までお問い合わせください。

*お申し込み・お問い合わせは、宮城県社会福祉協議会 いきがい健康課まで
☎1171

レクリエーションだホイ! しちがはま参加者募集

「たのしいダンス・すぐに活かせるレクゲーム」をテーマに、講習会を開催いたします。

●とき 9月26日(日)

午前9時30分～午後2時30分

●ところ 中央公民館

●対象

レクリエーションに興味のある方

●定員 70人

●参加費 一般1000円

(県・しちレク協会会員500円)

●講師 福祉レクワーカー

桃園夫美子氏
小早谷正枝氏

●主催

しちがはまレクリエーション協会
*お申し込み・お問い合わせは社会福祉協議会まで
☎7781

七ヶ浜町公園墓地「蓮沼苑」 使用者募集

●使用資格

①七ヶ浜町に1年以上住所を有する方。ただし、1年未満でも、現在焼骨を寺院等に預けている方は使用できます。

②七ヶ浜町出身の方(婚姻・分家等で本籍を他市町村へ変更した方)。

●使用料 町内の方 48万円
町外の方 55万円

●管理料 一律10万円

※管理料・使用料の融資あっせん制度もあります。

*お問い合わせは、環境生活課 生活衛生係まで
☎7454

「戦没者遺児による慰霊 友好親善事業」参加者募集

(財)日本遺族会は、厚生労働省から委託・補助を受け「戦没者遺児による友好親善事業」を実施します。

先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象として、父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善をはかることを目的としています。また、本年度は事業実施20周年記念事業として「洋上慰霊」を実施します。費用は参加費として8万円となります。

詳しい日程等は(財)日本遺族会事業課事業係までご連絡ください。

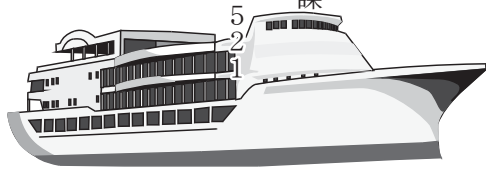
●実施地域

- ①ソロモン諸島
- ②ボルネオ・マレー半島
- ③ミャンマー
- ④インド
- ⑤マリアナ諸島
- ⑥マーシャル諸島
- ⑦洋上慰霊

●申込先

お住まいの
各都道府県遺族会

*お問い合わせは、
(財)日本遺族会事業課
事業係まで
☎03-3261-1552



全経簿記検定2級を取ろう

みやぎ県民大学高等学校開放講座「全経簿記検定2級を取ろう」の受講者を募集します。

●とき

10月28日(木)～11月25日(木)

午後7時15分～8時45分

(5日間)

●ところ 宮城県貞山高等学校

●内容 全経簿記能力検定2級(商業簿記)合格のための要点解説

●対象 18歳以上の県民で簿記3級を取得している方

●定員 30人程度

●受講費用 無料(テキスト代実費)

●募集期間

9月27日(月)～10月8日(金)

●申込方法 往復はがきに住所、氏名、年齢、性別、職業、連絡先を記入のうえ左記まで。応募者多数の場合は抽選となります。

●申込先 〒985-0841

多賀城市鶴ヶ谷1-10-2

宮城県貞山高等学校

*お申し込み・お問い合わせは、宮城県貞山高等学校まで
☎5331

〈訂正とお詫び〉

広報8月号で掲載した氏名に誤りがありました。特集「おかげさまで一周年 七ヶ浜町民バスぐるりんこ」の5ページ利用者の声で、(誤)佐藤よし子さん (正)佐藤やす子さん の誤りでした。

訂正し、お詫び申し上げます。

健康カレンダー

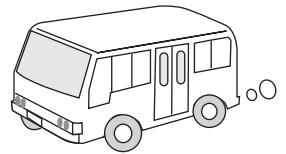
とき	行事名	ところ	受付時間	対象・内容
9/8	2歳9か月児 歯科健診	母子健康 センター	12:15~ 12:30	H19.12.1~H20.1.31 出生児 ※母子手帳・タオル・ 子ども用の歯ブラ シをお持ちくださ い。
15	3歳児 健康診査	〃	12:15~ 12:30	H19.3.1~31 出生児
16	1歳6か月児 健康診査	〃	12:15~ 12:30	H21.2.1~28 出生児
10/7	3~4か月 健康診査	〃	12:15~ 12:30	H22.5.27~7.7 出生児
	BCG接種		12:45~ 13:00	
10/13	1歳児 歯科健診	〃	12:15~ 12:30	H21.9.1~10.31 出生児 ※母子手帳・大人用、 子ども用の歯ブラシ をお持ちください。

*お問い合わせは、健康増進課 保健指導係まで ☎357-7448

老人福祉センター



利用者
バス送迎



開館時間 午前9時~午後4時

入浴時間 午前10時~午後2時30分

※土・日・祝日と休館日は入浴できません。

休館日 月曜日 (祝日の場合は翌日休館)

持参する物 浴用タオル、昼食

◆バス時刻表(休館日を除く火~金に送迎を行います)

火・木	代ヶ崎浜	東宮浜	要害	境山	遠山	汐見台
	9:30	9:35	9:40	9:45	9:50	9:55
水・金	湊浜	松ヶ浜	菖蒲田浜	花淵浜	吉田浜	亦楽
	9:30	9:35	9:40	9:45	9:50	9:55

*お問い合わせは、老人福祉センター「浜風」まで ☎357-4976

飼えなくなった犬や猫の引取り

●とき 9月9日(木)、22日(木)
午前10時~正午

●ところ 塩釜保健所

●引取手数料

生後90日以内の犬・猫...1頭 400円

生後91日以上 of 犬・猫...1頭 2,000円

※お問い合わせは、塩釜保健所まで

☎363-5505

8月1日現在の人口 (前月比)

世帯数	6,563 (+10)	転入	40
男	10,393 (+5)	転出	35
女	10,559 (-3)	出生	13
計	20,952 (+2)	死亡	16

町の面積 13.27 km²

町木 クロマツ 町花 ハマギク

姉妹都市 アメリカ・マサチューセッツ州プリマス

内科・小児科

塩釜地区休日急患 診療センター

(塩釜医師会館1階)

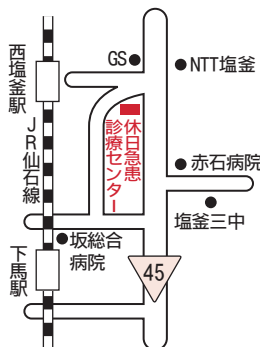
☎366-0630

【受付】

午前9時~11時30分

午後1時~4時

※土曜は小児科のみ午後6時
30分~9時30分まで受付。



休日の救急歯科

受付/午前9時~午後3時

9/5 ノーブルデンタルオフィス	塩釜市海岸通15-100イオンタウン ショッピングセンター内	☎361-1138
12 きくちデンタルクリニック	塩釜市庚塚30-82	☎361-3368
19 城南歯科クリニック	多賀城市城南一丁目19-22	☎389-2008
20 森の風歯科クリニック	多賀城市高崎三丁目11-22	☎309-1855
23 郷家第三歯科医院	塩釜市南町5-10	☎362-4571
26 ささき歯科クリニック	多賀城市中央一丁目16-17	☎389-1777
10/3 ファミリア歯科	松島町高城字町147-6	☎355-6860

あなたの

調査票は

大切に守られます



国勢調査

平成22年10月1日



10月1日は国勢調査です。

9月下旬から調査員が
お伺いいたします。

国勢調査員が伺います

9月下旬から、国勢調査員が皆さんのお宅に調査票を配りにお伺いします。調査票が届いたら、10月1日現在の皆さんの状況を記入してください。国勢調査員が記入内容を見ることはありません。

調査内容の秘密は守られます

法律により、調査票の内容に関して、秘密の厳守が義務付けられています。調査票は、統計を作る目的だけに使用し、厳重に管理されます。

結果はまちづくりに生かされます

例えば、世帯構成や住宅の状況は社会福祉や環境整備のための計画を、就業状況は雇用対策などの経済政策を、通勤・通学などの人の移動は交通計画や防災計画の基礎資料になります。

詳しい情報は、国勢調査ウェブサイト
<http://www.stat.go.jp/> をご覧ください。
※お問い合わせは、政策課まで ☎357-7439

総務省統計局 宮城県 七ヶ浜町

5年に一度の大調査

10月1日、いよいよ国勢調査が始まります。調査員が、今月下旬に皆さんのお宅へ調査票を配布し、10月1日以降に調査票を回収します。●国勢調査の調査項目は、世帯に関する20項目。皆さんの回答は、七ヶ浜町の法定人口とされ、国や県、町が実施する福祉、環境、防災等の施策、計画などの基礎データとされます。行政だけでなく、学術、教育、民間などあらゆる分野で調査結果が利用されるため、国勢調査は国が実施する調査の中でもとりわけ重要な調査となります。そのため、法律によって日本に住むすべての方が回答しなければならぬことになっており、個人情報も厳重に保護されます。●国勢調査の回答期限は、10月7日。国勢調査へのご協力、どうぞよろしくお願いたします。

(S)



環境に優しい大豆油インキを使用しています

ズケツチ